

CREST 合同シンポジウム 水処理における膜ファウリングに関するシンポジウム

主催：JST CREST 「持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム」領域
 「地域水資源利用システムを構築するための Integrated Intelligent Satellite System (IISS) の適用」
 および「多様な水源に対応できるロバスト RO/NF 膜の開発」

協賛団体（予定）：化学工学会，日本膜学会，水環境学会，日本化学会，高分子学会，膜分離技術
 振興協会，造水センター

日時：2014年1月24日（金） 10:00-17:30 17:45-19:30（意見交換会）

場所：東京大学弥生講堂・一条ホール（〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内）

定員：150名（予定）

参加費：無料（意見交換会は参加費をいただきます）

プログラム

時間	講演者	題 目
10:00～10:05	中尾真一 工学院大学教授	開会挨拶
10:05～10:55	Prof. Chung-Hak LEE* Seoul National University	[招待講演] Innovative approaches to the fouling control of membrane processes for water reuse
10:55～11:50	Prof. Xia HUANG* Tsinghua University	[招待講演] Soluble microbial products (SMPs) in membrane bioreactors: Characterization and fouling behaviors
11:50～13:00	昼食休憩	
13:00～13:50	木村克輝 北海道大学准教授	[招待講演] グライコブロットティング法を用いた膜ファウリング多糖の構造解析
13:50～14:40	大熊那夫紀 (一財)造水促進センター	[招待講演] 水再利用と国際標準化の動向
14:40～14:55	休憩	
14:55～15:15	中尾真一 工学院大学教授	「地域水資源利用システムを構築するための Integrated Intelligent Satellite System (IISS) の適用」趣旨と研究目標
15:15～15:35	都留稔了 広島大学教授	「多様な水源に対応できるロバスト RO/NF 膜の開発」趣旨と研究目標
15:35～15:50	休憩	
15:50～16:15	赤松憲樹 工学院大学准教授	膜面の水和構造に着目したファウリング防止膜の開発
16:15～16:40	高羽洋充 工学院大学准教授	計算化学手法によるファウリング防止膜の素材ポリマー探索と表面水構造解析
16:40～17:05	西嶋渉 広島大学教授	多様な水源に対する RO 膜の耐塩素性及びバイオフィアウリング性の評価
17:05～17:30	新谷卓司 日東電工株式会社	Robust 膜及びモジュールの製造と実証

*Prof. Lee, Prof. Huang の講演は英語で行われます。

意見交換会：17:45～19:30 アブルボア（東京大学弥生キャンパス内）

参加費 4,000 円を当日、現金でお支払ください。なお領収書の発行は致しかねます。

参加申込

(1)お名前，(2)勤務先／学校名，(3)連絡先(所在地，電話番号，メールアドレス)，(4)意見交換会出席の有無を明記いただき，メールにてお申込み下さい。

申込先：林 (symposium@cc.kogakuin.ac.jp)

申込締切：2014年1月17日（金）